第 13 回シンポジウム要領

明治期に誕生した
牛乳搾取業を先祖にもつ末裔たち

日　時　令和元年 9 月 28 日（土）
　　受付 13：30　開演 14：00～閉演 17：00
会　場　日本獣医生命科学大学第 1 校舎 B 棟 412 教室
　　東京都武蔵野市境南町 1－7－1
交　通　JR 中央線「武蔵境」駅南口徒歩 2 分
参加費　会員無料　非会員 1,000 円（資料代）
　　交流会参加費 4,000 円

日本酪農乳業史研究会

〒252-0880　藤沢市亀井野 1866
日本大学生物資源科学部内（TEL/FAX0466－84－3648）

第 13 回シンポジウム
明治期に誕生した牛乳搾取業を先祖にもつ末裔たち

主旨：明治初期に牛乳店及び牧場と称して都心に乳牛を飼い、商業的に牛乳を販売してきました。まだまだ牛乳を忌避する時代でありましたが、新しい産業として、先人たちは海外の技術を模倣しながら、苦労し普及啓蒙に努め 150 年の歴史を培ってきました。その歴史的秘話を末裔たちに語って頂きます。

開会挨拶　　矢澤好幸（日本酪農乳業史研究会会長）

① **解　題**　明治期における搾取業の背景　　14:00～14:20　矢澤好幸氏

② **講演 1**　福田牛乳店のあゆみ（栃木県）　　14:20～14:50　福田　耕氏

③ **講演 2**　中沢牛乳店のあゆみ（東京都）　　14:50～15:20　中澤新一氏

④ **講演 3**　春日牧場のあゆみ（大阪府）　　15:20～15:50　野口健一氏

休憩　展示物の閲覧及び飲食・試飲　　15:50～16:00

⑤ **パネルディスカッション**（質疑応答）　　16:00～17:00
テーマ　明治期の搾取業を考える
座長　　堂迫俊一先生
パネリスト　福田耕氏・中澤新一氏・野口健一氏・矢澤好幸氏

閉会挨拶　阿久澤良造（日本酪農乳業史研究会副会長）

併設　　催事コーナー　明治期の酪農・乳業・栄養の古書展示
飲物コーナー　牛乳・乳製品（古代乳製品）など

交流会　生協食堂「むらさき」　　17:00～18:30
講師と参加者が、明治期の搾取業の歴史について意見交換しながら交流会を開催します。

（※9 月 20 日までに参加申込書(別紙)をお送りいただければ幸いです。）